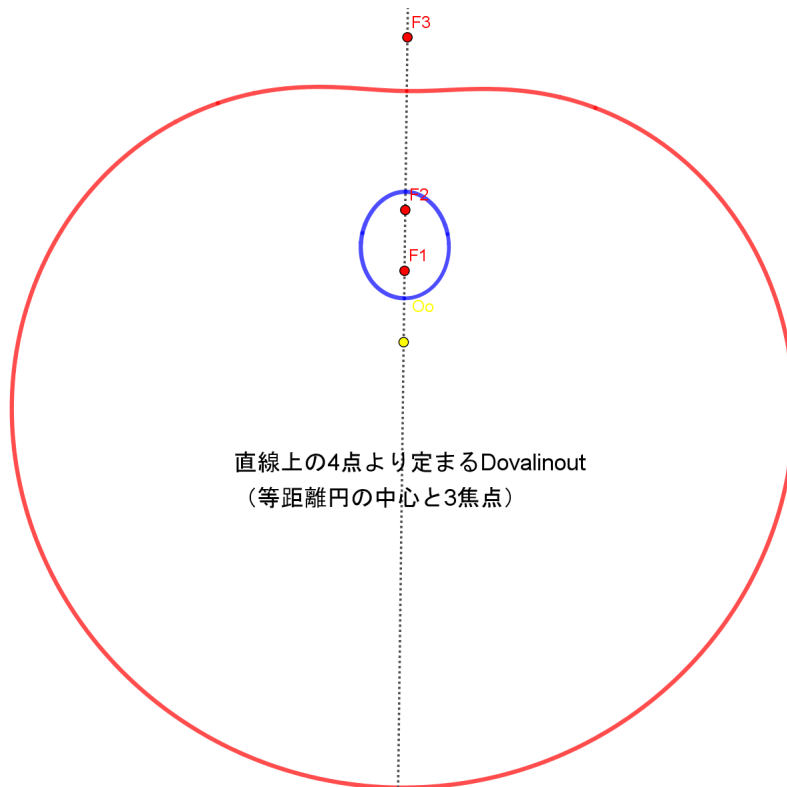
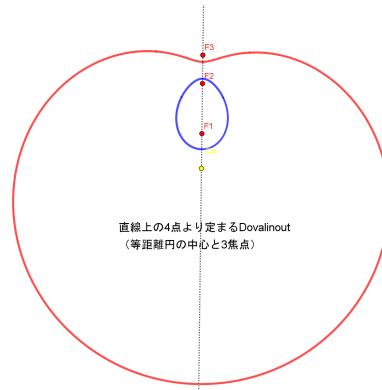
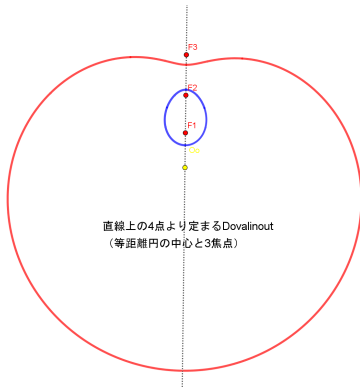


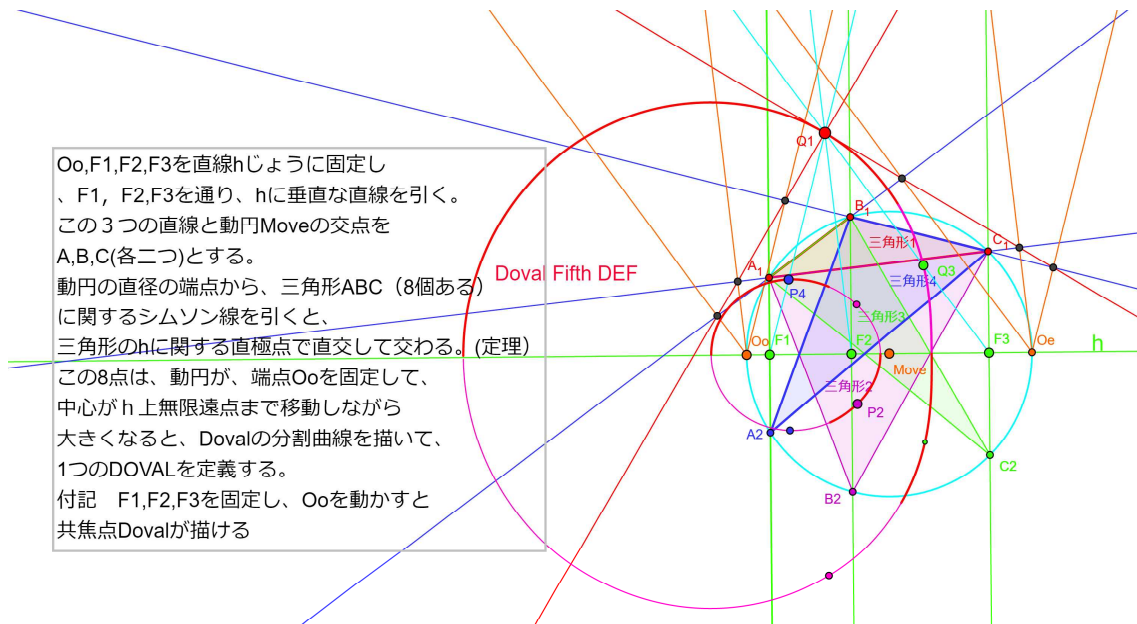




## 4点で定まる Dovalinout



## 4点で定まる Dovalinout



Oo,F1,F2,F3を直線hじょうに固定し、F1, F2,F3を通り、hに垂直な直線を引く。この3つの直線と動円Moveの交点をA,B,C(各二つ)とする。動円の直径の端点から、三角形ABC (8個ある)に関するシムソン線を引くと、三角形のhに関する直極点で直交して交わる。(定理)

この8点は、動円が、端点Ooを固定して、中心がh上無限遠点まで移動しながら大きくなると、Dovalの分割曲線を描いて、1つのDOVALを定義する。

付記 F1,F2,F3を固定し、Ooを動かすと共焦点Dovalが描ける

参考文献 : DOVAL の第五定義法:上図 Doval の幾何学カバー裏表紙

## 3 種のダイアバラの定理について

蛭子井博孝 幾何数学研究センター

<http://ebisuihirotaka-1.com/>

概要：ダイアバラの定理は、バラの定理とダイヤモンドの定理を組み合わせた多段性の共線定理で、その基本構成図は、デザルグの定理を 2 方向に重ねたものといえる。その多段性は、偶数段時数段で、違う条件を持ち、さらに、偶奇混合の特殊構成図もある。この意味で、ダイアバラの定理は、現在、偶数段構成図、奇数段構成図、偶奇混合構成図の 3 種が見つかっている。会場で、2～6 ページの図を詳細説明報告する

### 1. はじめに、

ダイアバラの定理は、バラの定理の発見から始まり、ダイヤモンドの多段性構成図に、バラの定理の構成図、それが組み込まれて、生まれたもので、言い換えると、図 1 の重デザルグ構成図を基本構成に持つものである。

## ダイアバラの定理

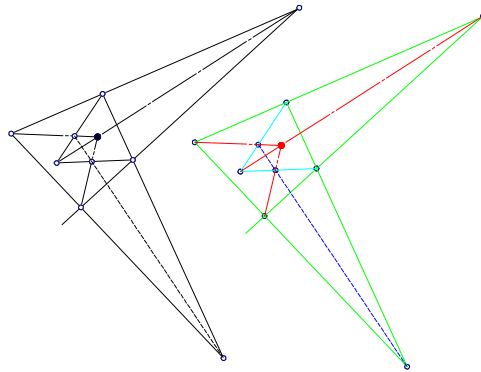


図 1

### 2. 定理構成図の説明

- 2-1: 2 ページに 3 種の 中央円の構成図 3 ページに全体図
- 2-2: 4 ページに、偶奇それぞれ 3 段の構成図
- 2-3: 5 ページに、特殊ダイアバラの構成図と、ダイア青バラの特殊定理の構成図
- 2-4: 6 ページに、奇数- 11, 13, 35, 57 段、単に 1, 3, 5, 7 段の 4 定理の構成図

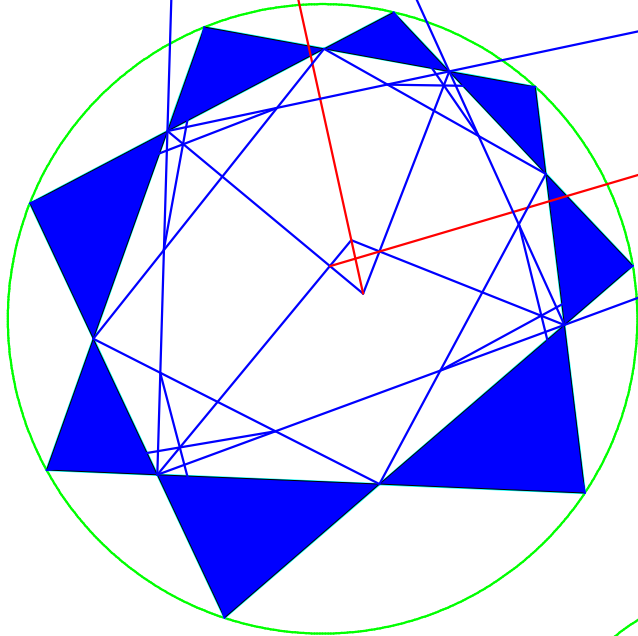
### 3. まとめ、

<http://ebisuihirotaka-1.com/> のトップページに 69 ページのダイアバラの定理の研究図を載せている。読図して、ダイアバラの生い立ちと、さらなる性質を味わっていただきたい。

参照文献：蛭子井博孝;” ダイヤモンドの定理について” :日本図学会 2019 年春期大会 5 月神戸大

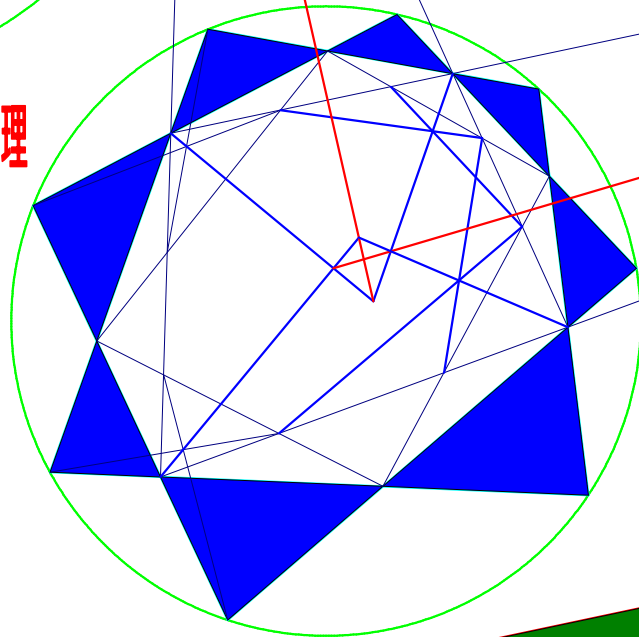
# ダイアバラ 0, 2段 の定理

偶ダイアバラの定理

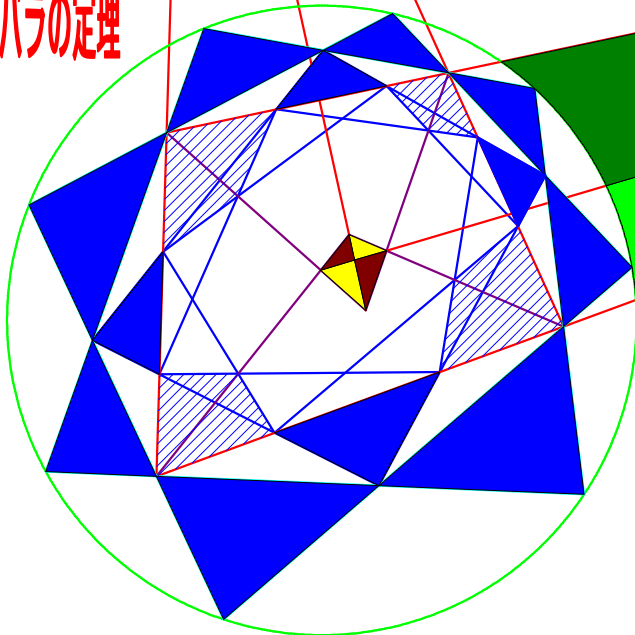


偶奇混合ダイアバラ 0, 2, 1, 3 の定理

偶奇ダイアバラの定理



奇ダイアバラの定理



奇ダイアバラの定理

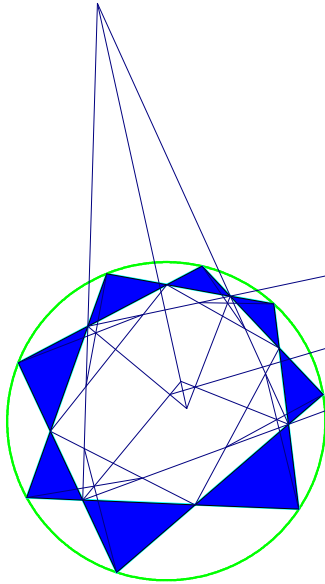
2020-1-21 清書

ダイアバラ 1, 3段 の定理

# 蛭子井博孝

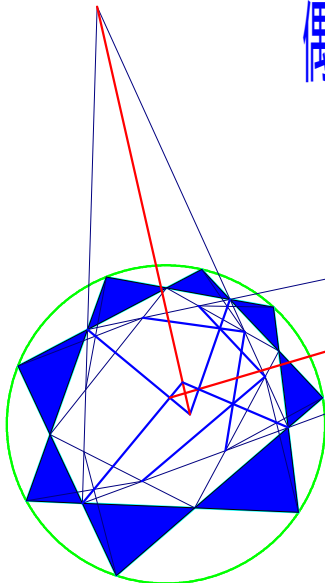
# ダイヤバラ 0,2段 の定理

2020-1-21 清書



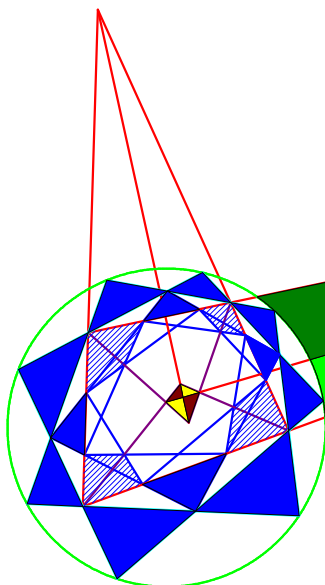
蛭子井博孝

# 偶奇混合ダイヤバラ 0,2,1,3 の定理



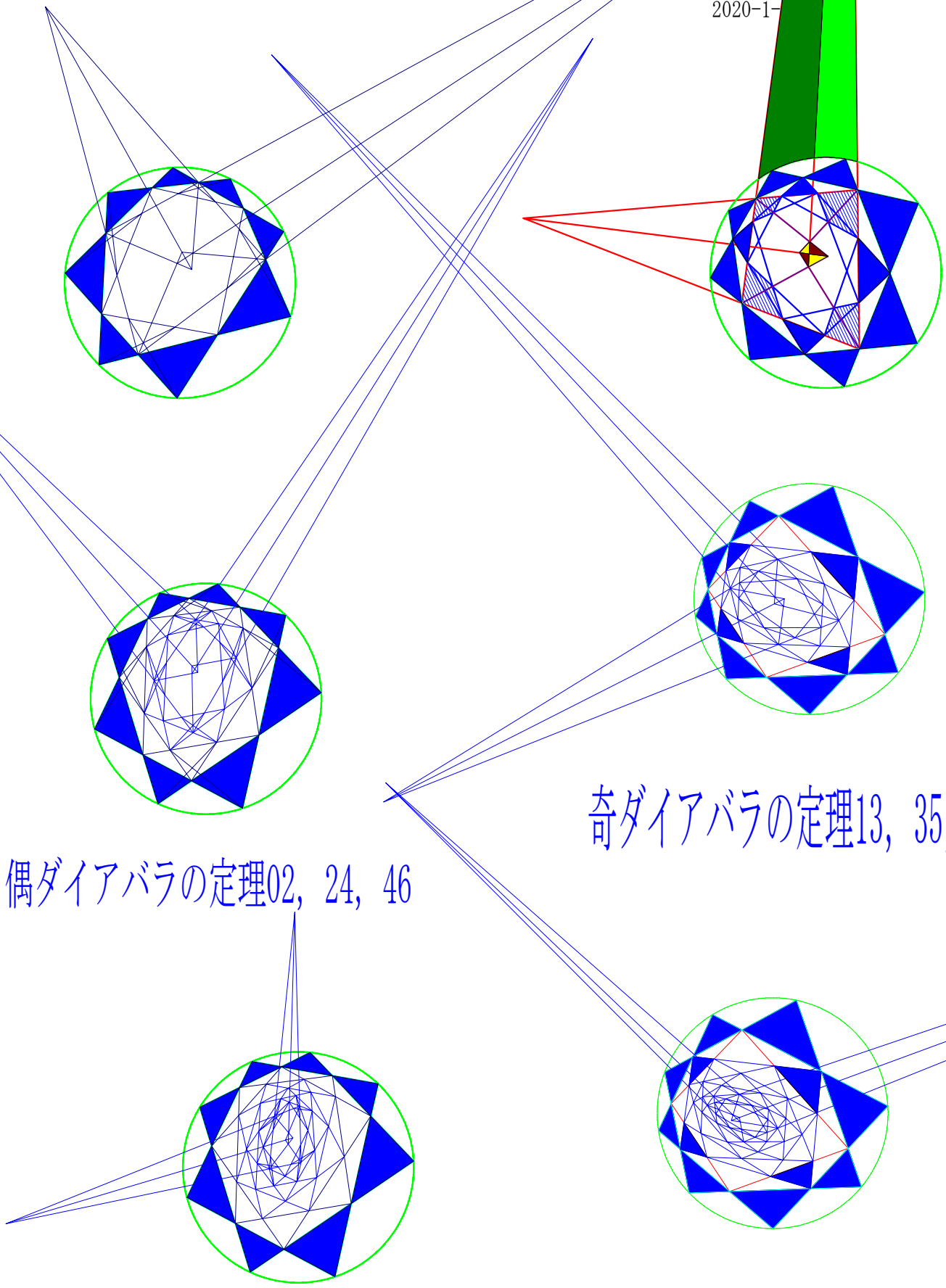
# ダイヤバラ 1,3段 の定理

2020-1-21 清書



蛭子井博孝

2020-1-



偶ダイアバラの定理02, 24, 46

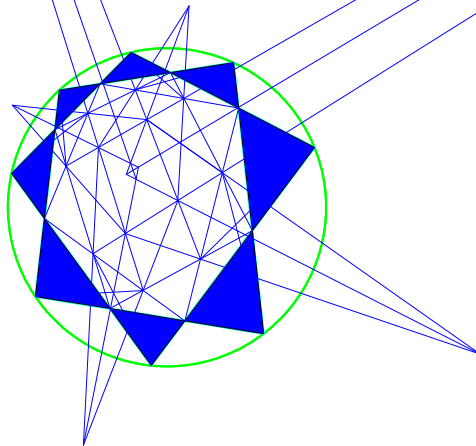
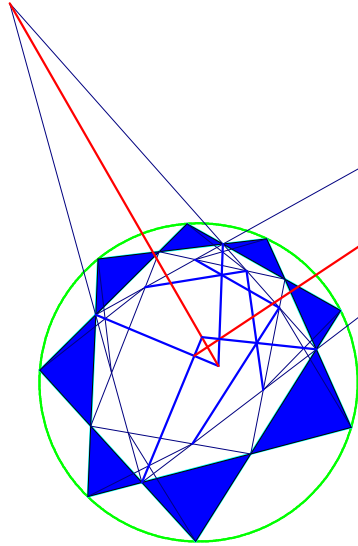
奇ダイアバラの定理13, 35, 57

偶奇ダイアバラ多段性定理 蛭子井博孝



2020 - 2 - 7

# 特殊偶奇ダイヤバラ定理



# ダイヤ青バラ定理

蛭子井博孝

